



豊かな心を持ち 自立できる生徒の育成

校訓 ～ 自律 貢献 絆 ～

「自律」

志をもって、考え、相談し、自ら判断・決定し、進んで行動します。

「貢献」

他を尊重し、感謝の気持ち、何事にも思いやりと誠意をもって取り組み、進んで学校・地域のために力を尽くし、他とともによりよく生きます。

「絆」

様々な活動に積極的に参加し、一生懸命取り組み、仲間と支え合い、助け合う中で生まれ、生涯の宝となるものととらえます。

めざす学校像

学校生活を通し、生徒一人一人が安心して個性を発揮でき、仲間との絆を深め、「日の中大好き」、「日の中でよかった」と思え、この経験が今後の人生の宝となり、夢の実現へ向けた原動力となる学校をめざします。

○学校生活や社会で役立ち、人生を豊かにする生きた学力を育てる学校

多様な学びを支える環境づくりに努め、各教科の基礎的・基本的な技能をしっかりと習得させるとともに、全教育活動において学んだ知識や技能を活用する力を育みます。

○人生をよりよく生きるために必要な豊かな心と健やかな体を育む学校

教育活動（体験活動）を通し、命あるものを大切にできる心、失敗や困難に負けないしなやかな心（レジリエンス）を高め、心身共に健康で、自己肯定感を育みます。

○生徒・保護者・地域とともに創る学校

保護者や地域の協力のもと、地域の中心となり、幼小中の連携教育に重点を置き、活気ある開かれた学校となるよう生徒と一緒に創ります。

めざす生徒像

(1) 進んで学ぶ生徒

学ぶ喜びを感じ、自ら課題を見出し、学び得たことを活用する生徒。

(2) 思いやりがあり感謝できる生徒

自分や相手のよさがわかり、思いやる心を大切にする生徒。

(3) 明るく、健康でたくましく、しなやかさを持ち、挑戦し続ける生徒

明るく、礼儀正しく、自ら健康や体力の向上に努め、失敗を恐れず、困難さにも負けないレジリエンスを高め、しなやかな心を持ち、挑戦し続ける生徒。

(4) 人や社会に積極的にかかわり、貢献できる生徒

進んであいさつができ、仲間と協力することに喜びを得、集団・学校や地域に貢献する生徒。

求める教職員像

(1) 生徒の姿は教師の鏡ととらえ、使命感に燃え、チームワークを大切にする教職員

教職員がチーム日の出となつて、真摯に、素早く、お互いを尊重しあいながら、一人で抱えず、チームで課題解決に対応します。

(2) 生徒一人一人を大切に、生徒自らの育ちを支え、自ら学び続ける教職員

『生徒主体の活動』を創造し、生徒の活動を支援・成果を認め、生徒自らの成長を支援します。

(3) 生徒や保護者、地域の期待に応え、信頼される教職員

明るく進んで挨拶をし、常に真摯に生徒や保護者の言葉を受け止め、丁寧な対応をすることで、安心して相談され、信頼される存在となります。